

第4回自然観察会「夏の虫を観察しよう」 報告

令和6年(2024年)7月10日

1 日時 令和6年7月6日(土) 8時00分～11時20分

2 場所 辻村植物公園

3 講師 内野 寿秋 (町田小学校教諭) 西垣 亮 (白山中学校教諭)
初瀬川孝夫 (元酒匂中学校教頭) 垂水 宏昌 (矢作小学校総括教諭)
村岡 俊明 (国府津中学校総括教諭) 谷 圭司 (元千代中学校教諭)
高橋 由季 (酒匂川水系のメダカと生息地を守る会)

—敬称略—

4 参加者 内訳(教育研究所：中野・中島・高松)

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	保護者	教職員	講師	ボラ	研究所	合計
申込者	4	2	1	0	1	0	12	0	7	0	3	30
欠席者	1	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	6
参加者	3	0	1	0	1	0	9	0	7	0	3	24

5 内容 辻村植物公園で見られる昆虫を観察するとともに園内の高台から神奈川県西部の地形を概観した。

6 日程	8時00分	辻村植物公園入口	講師・職員による打ち合わせ
	8時20分～8時30分	参加者集合・受付	あいさつ・講師紹介・諸注意
	8時30分～9時30分	公園入口の左側にある池周辺	で観察
	9時30分～10時50分	梅林	で観察
	9時50分～10時5分	四季の丘	で地形を観察
	10時5分～10時40分	太陽の丘	で観察～班ごとに採取した昆虫のまとめ
	10時40分～10時55分		全体でまとめ、感想カードの記入
	11時00分		参加者解散
	11時00分～11時15分		講師・職員による反省

7 成果・反省等

(1) 観察の状況

① 池の周辺

ほとんどの参加者が捕虫網と虫かごを持参しており、池の周囲に草が生い茂った所に移動し、虫探しが始まった。数分も経たないうちに昆虫に詳しい内野講師と西垣講師の周りで昆虫の名前を聞き、次の虫探しに没頭するという状況で昆虫への関心の高さに驚かされた。池の中の岩に真っ赤なトンボ(ショウジョウトンボ)がいた。その周りにアキアカネが飛んでいて、同じ赤いトンボでも色が違うことを観察することができた。



細長く伸びた葉の途中にニイニイゼミの抜け殻が張り付いている様子が観察できた。ニイニイ

ゼミだけが抜け殻の背中に土がついているようだ。
内野講師が事前に仕掛けておいたトラップを引き上げ、トラップに落ちていた昆虫を観察した。
センチコガネ、オオヒラタシデムシ、クロシデムシなど、クロボシヒラタシデムシ、ハサミムシの幼虫など黒っぽい昆虫が多数、観察できた。



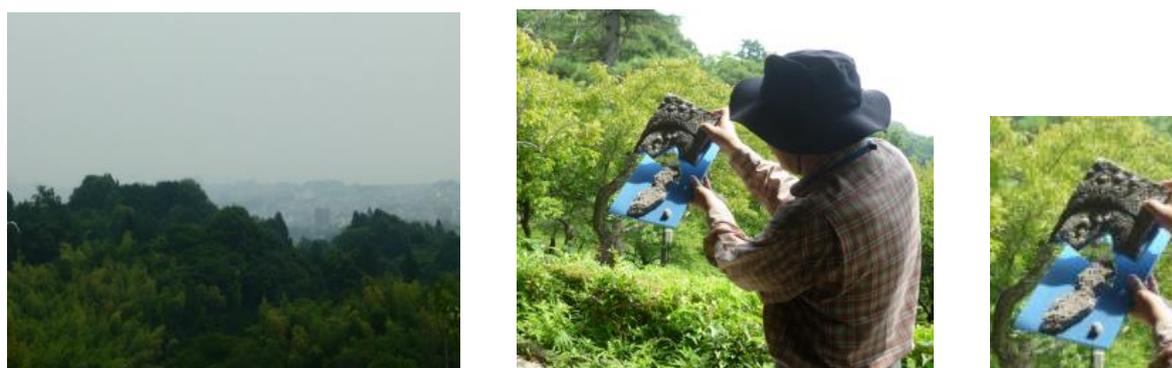
② 梅林の中

腐葉土に覆われたトラップに向かう途中、ベンチの下にアリジゴクを観察することができた。
講師の説明のもと、すり鉢状の巣の様子を観察した。草むらに仕掛けたトラップとは違い、腐葉土に覆われたトラップに落ちていた昆虫は、オオセンチコガネをはじめとし、限られた数の昆虫だけだった。



③ 四季の丘

曾我山から大磯丘陵、酒匂川が形成した足柄平野が一望できる高台で、谷講師が自作のモデルを使いながら、曾我山から大磯丘陵がのっている北米プレートと辻村植物公園がのっているフィリピンプレートの動きについて説明した。



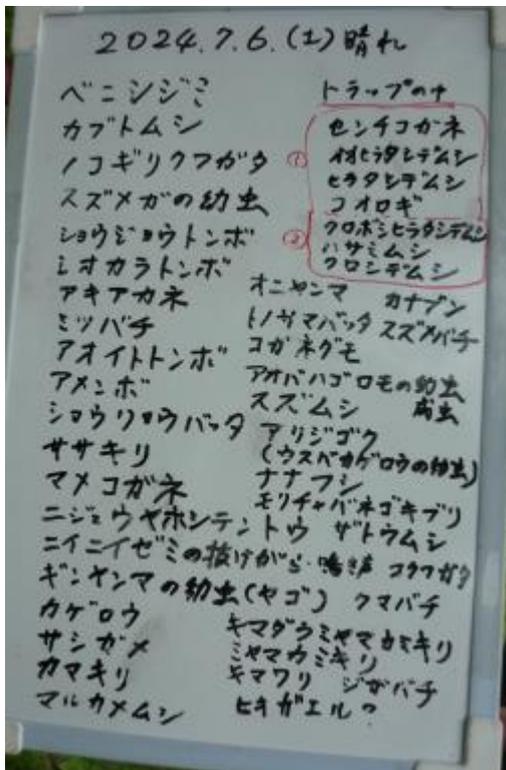
④ 太陽の丘に向かう途中

クワガタの頭部だけが発見された。「おそらく、鳥に食べられてしまったのではないかと講師から説明があった。食物連鎖により命がつながっていることを実感した。
樹木の表皮から樹液があふれ出ていて、大量のカナブン、クワガタが張り付いた。朝、講師が回った時にはスズメバチと思われるものが見られたので、参加者が近づかないように促した。



⑤太陽の丘

全体で採集した昆虫を共有しました。内野講師から「昆虫を逃がすときに、どういうところに移動するか、よく見ておくように。次に同じ昆虫を探すときにはそこが探すポイントになる。」という話があり、子どもたちは逃がした昆虫の動きを追っていた。



観察された他の昆虫

ベニシジミ、カブトムシ、ノコギリクワガタ、スズメガの幼虫、ショウジョウトンボ、シオカラトンボ、アキアカネ、アオイトトンボ、ミツバチ、アメンボ、ショウリョウバッタ、サササキ、マメコガネ、ニジュウヤホシテントウ、ギンヤンマのヤゴ、カゲロウ、カマキリ、サシガメ、マルカメムシ、オニヤンマ、カナブン、トノサマバッタ、スズメバチ、クマバチ、コガネクモ、アオバハゴロモの幼虫と成虫、スズムシ、アリジゴク（ウスバカゲロウの幼虫）、ナナフシ、モリチャバネゴキブリ、ザトウムシ、コクワガタ、キマダミヤマカミキリ、キマワリ、ミヤマカミキリ、ジガバチ、ヒキガエル、

(トラップ内)

センチコガネ、オオヒラタシデムシ、ヒラタシデムシ、クロホシヒラタシデムシ、ハサミムシ、クロシデムシ

観察された鳥類

1	キジ目	キジ科	コジュケイ
2	ハト目	ハト科	キジバト
3	キツツキ目	キツツキ科	コゲラ
4	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ
5		ヒヨドリ科	ヒヨドリ
6		ヒタキ科ウグイス亜目	ウグイス
7		ヒタキ科ヒタキ科	キビタキ
8		シジュウカラ科	シジュウカラ
9			ヤマガラ
10		メジロ科	メジロ
11		ホオジロ科	ホオジロ
12		アトリ科	カワラヒラ
13		カラス科	ハシブトカラス
14	その他	チメドリ科	ガビチョウ

1 3 科 1 4 種類 (元酒匂中学校教頭 初瀬川孝夫先生による)

観察された植物

スダジイ、クロモジ、ノアザミ、ウメノキゴケ、ツユクサ、ヤマユリ、ヤブミョウガ、ニワゼキショウ、ユウゲショウ

8 参加者の感想

【児童・生徒 小1～中2】

- ・もっと大きい虫を見つけたかったけど、楽しかった。もっとやりたかった。
- ・いろいろ階段とかのぼって、歩いてとても大変でした。いっぱいお花とか葉っぱがあるところにショウリョウバッタやキリギリスの仲間やいろいろなバッタがいたり、いろいろなところに行つて、とても疲れました。
- ・バッタやいろいろな虫を取ったり、見たり、楽しかったです。先生の解説がわかりやすく教えてください、虫のことがよくわかりました。
- ・いろいろな虫の名前や鳥の名前が知れてよかった。特徴も教えてくれてうれしかった。バッタもたくさん見れてとても楽しかった。
- ・カナブンやカマキリとかいろいろな虫がいて楽しかったし、クワガタやカブトムシは捕まらなかったけど、チョウやバッタを捕まえられてよかった。
- ・カナブンとクワガタのバトルがすごかった。とても楽しかったです。
- ・最後にいたクワガタのような虫を捕まえたかった。ヤゴやカミキリムシの発見など、様々な虫を発見できて楽しかった。
- ・オニヤンマとショウジョウトンボがすごかった。
- ・カナブンの大群がすごかった。

【保護者】

- ・数十年ぶりに、ショウリョウバッタを捕まえて、素手で触って懐かしかったです。
- ・先生や講師の方がたくさん説明してくださるので、とても面白かったです。
- ・本日はありがとうございました。子供2人参加しましたが、普段見られない昆虫を見たり、探したりするのに夢中でしたので、参加してよかったです。私も虫を見つけても名前がわからなくて教えられないことがあったのですが、今日は名前もわかり勉強になりました。